Excel VBAマスター＋ライセンス			
受講回数	44回（1回90分　全66時間）	受講期間	7カ月
講座概要	Excelの基礎から応用を学習し、VBAエキスパート資格（VBAベーシック）取得を目指します		
受講前提知識	Windowsの基本操作ができること。		
習得スキル到達目標	この講座の目標は、Excelの基本操作から始め、データ分析、グラフ作成、データベース利用のスキルを深め、最終的にはExcel VBAを駆使した業務の自動化技術を習得することです。受講者は、表計算、関数、ピボットテーブルなどの応用技術を学び、ビジネス現場で直面する様々な課題を効率的に解決できるようになることを目指します。また、この講座はExcel VBAエキスパートといった公認資格の取得を目指す受講者にとって、理論と実践の両面から強力なサポートを提供します。		
授業方法・形態	すべてのレッスン回数を個別対面レッスンによる指導を受ける		
評価方法	講師による各カリキュラム終了時に行うスキルチェック		
修了基準	全回数80％以上の出席率と、以下、技術習得表の7割以上が「良」であれば、修了認定基準を満たすとする。 ・基礎的内容のデータを適切な形式で出力できる ・基礎的内容の練習問題・課題作品を自力で完成できる ・基礎的内容の問題を所要時間内に8割以上回答できる ・基礎的の内容の問題採点で8割以上クリア ・応用的内容のデータを適切な形式で出力できる ・応用的内容の練習問題・課題作品を自力で完成できる ・応用的内容の問題を所要時間内に8割以上回答できる ・応用的の内容の問題採点で8割以上クリア		

科目No.1

科目名	Excel	標準学習時間	21時間（1.5時間×14回）
学習内容	あらゆる業務で使用される表計算ソフト		

科目No.2

科目名	Excel VBA	標準学習時間	33時間（1.5時間×22回）
学習内容	マクロ・VBA による業務効率化スキルを習得		

科目No.3

科目名	VBAエキスパート資格対策（Excel VBAベーシック）	標準学習時間	12時間（1.5時間×8回）
学習内容	VBAエキスパート（Excel VBAベーシック）の取得を目指す		

カリキュラム内容

目安の受講回数	章	節
Excel		
1回	前編：第1章　Excelの基礎知識	Excelの各機能（表、計算、グラフ、データベース、図、マクロ）の概要
		Excelの起動、スタート画面の概要
		画面構成、表示モードと表示倍率の設定
		文書を閉じる、Excelの終了
	前編：第2章　データの入力	データの入力（文字、数値、数式）
		データのコピー、移動、クリア
		セル範囲の選択
		ブックの保存
		オートフィルの利用
		練習問題
2回	前編：第3章　表の作成	関数の入力 （SUM、AVERAGE関数と引数の自動認識）
		罫線や塗りつぶしの設定
		表示形式の設定
		配置の設定
		フォントの書式設定
		列幅や行の高さの設定（ユーザ設定含む）
		行の削除、挿入、表示、非表示
		練習問題
3回	前編：第4章　数式の入力	関数の入力方法
		関数の利用（MAX、MIN、COUNT、COUNTA等）
		相対参照と絶対参照の使い分け
		練習問題
4回	前編：第5章　複数シートの操作	シート名の変更、移動、コピー
		作業グループの設定
		シートの移動、コピー、シート間の集計

		別シートのセル参照
		練習問題
5回	前編：第6章　表の印刷	ページ設定、印刷設定
		ヘッダーとフッター、余白のユーザ設定
		改ページプレビューの利用
		練習問題
6回	前編：第7章　グラフの作成	グラフの作成手順
		円グラフの作成と編集
		棒グラフの作成と編集
		おすすめグラフの作成
		練習問題
7回	前編：第8章　データベースの利用	データベース機能の概要
		データの並び替え
		データの抽出（各種フィルター機能）
		データベースの効率的な操作
		練習問題
	前編：第9章　便利な機能	実務で役立つ便利機能（検索、置換）
		PDFファイルの保存
8回	後編：第1章　関数の利用	数値の端数処理（ROUND、ROUNDDOWN、ROUNDUP関数）
		順位（RANK.EQ関数）
		条件による分岐（IF関数、IFS関数、AND関数、OR関数、COUNTIF関数）
		日付の計算（TODAY、DATEDIF関数）
		表から該当データの参照 （VLOOKUP関数、HLOOKUP関数）
		練習問題
9回	後編：第2章　表作成の活用	条件付き書式の設定
		ユーザー定義の表示形式設定
		入力規則の設定
		コメントの挿入
		シートの保護
		ブックへのパスワード設定
		練習問題
10回	後編：第3章　グラフの活用	複合グラフの作成
		補助縦棒グラフ付き円グラフの作成
		スパークラインの作成
		練習問題
11回	後編：第4章　グラフィックの利用	SmartArtグラフィックの作成
		図形作成とスタイルの設定
		テキストボックスの作成と書式設定
		テーマの設定
		練習問題
12回	後編：第5章　データベースの活用	データの集計
		アウトラインの操作
		表からテーブルへの変換
		テーブルスタイルの設定
		練習問題
13回	後編：第6章 ピボットテーブルとピボットグラフの作成	ピボットテーブルの作成
		ピボットテーブルの編集
		ピボットグラフの作成
		練習問題
14回	後編：第7章　マクロの作成	マクロの概要
		マクロの作成
		マクロの実行
		マクロ有効ブックの保存
		練習問題
		ブック間での集計
		クイック分析の利用
		ブックのプロパティ設定

	後編：第8章　便利な機能	ブックに対する問題点のチェック
		ブックを最終版にする
		テンプレートとして保存
		練習問題
Excel VBA		
15回	第1章 マクロの作成	STEP1 マクロの概要
		STEP2 マクロを作成する
		STEP3 複数の処理をマクロにする
		STEP4 マクロ有効ブックとして保存する
		参考学習 個人用マクロブックに保存する
		練習問題
	第2章 マクロの編集	STEP1 VBAの概要
		STEP2 VBEの基本操作
		STEP3 マクロを編集する
16回	第3章 モジュールとプロシージャ	STEP1 モジュールの概要
		STEP2 プロシージャの概要
		STEP3 プロシージャの構成要素
		STEP4 プロシージャを作成する（図形の表示・非表示まで）
17回	第3章 モジュールとプロシージャ	STEP4 プロシージャを作成する（連続するセルの設定まで）
		参考学習 プロシージャを登録する
	第4章 デバッグ	STEP1 エラーを修正する
		STEP2 ステップモードで実行する
18回	第5章 変数と制御構造	STEP1 変数の概要
		STEP2 変数を使用する
		STEP3 制御構造を使用する
19回		STEP4 条件を分岐する（If～Then）
		STEP5 条件を分岐する（Select～Case）
20回		STEP6 処理を繰り返す（For～Next）
		STEP7 処理を繰り返す（Do～Loop）
21回	第5章 練習問題	練習問題
22回	第6章 販売管理プログラムの作成	STEP1 処理の流れを確認する
		STEP2 プログラムを対話形式で実行する
		STEP3 フィルターでデータを抽出する
		STEP4 データを印刷する
23回		STEP5 ユーザー定義関数を作成する
		STEP6 モジュールをインポートする
		STEP7 データ入力処理を作成する
		STEP8 アプリケーションを仕上げる
24回	第6章 練習問題	練習問題
25回	実践：第1章 VBAの基礎	STEP1 VBAの基本用語を確認する
		STEP2 変数と定数を利用する
		STEP3 制御構造を利用する
		STEP4 配列を利用する
26回		STEP5 サブルーチンを利用する
	実践：第2章 オブジェクトの利用	STEP1 セルを操作する
27回		STEP2 ワークシートを操作する
		STEP3 ブックを操作する
28回	実践：第3章 関数の利用	STEP1 関数の基本を確認する
		STEP2 文字列操作関数を利用する
		STEP3 日付関数を利用する
		STEP4 その他の関数を利用する
		STEP5 ワークシート関数を利用する
29回	実践：第4章 イベントの利用	STEP1 イベントの基本を確認する
		STEP2 ワークシートのイベントを利用する
		STEP3 ブックのイベントを利用する
30回	実践：第5章 ユーザーフォームの利用	STEP1 ユーザーフォームの基本を確認する
		STEP2 ユーザーフォームを追加する
		STEP3 コントロールを追加する
31回		STEP4 ユーザーフォームの外観を整える
		STEP5 プロシージャを作成する
32回	実践：第6章 ファイルシステムオブジェクトの利用	STEP1 ファイルシステムオブジェクトの基本を確認する
		STEP2 FSOを使ってフォルダやファイルを操作する
33回		STEP3 FSOを使ってテキストファイルを操作する
	実践：第7章 エラー処理とデバック	STEP1 実行時エラーを処理する
		STEP2 デバッグ機能を利用する
34回	実践：第8章 商品売上システムの作成	STEP1 商品売上システムの概要を確認する
		STEP2 マスタ登録処理を作成する
35回		STEP3 売上データ入力処理を作成する

36回		STEP4 請求書発行処理を作成する
		STEP5 システムを仕上げる
VBAエキスパート資格対策（Excel VBAベーシック）		
37回	第1章　マクロとVBAの概要	1-1　マクロとVBA
		1-2　Visual Basic Editor（VBE）
		1-3　ブックとマクロの関係
		1-4　セキュリティレベルの設定
38回	第2章　マクロ記録	2-1　マクロ記録とは
		2-2　［マクロ記録］ダイアログボックスの設定項目
		2-3　個人用マクロブック
		2-4　マクロ記録の限界
		2-5　マクロ記録の活用方法
	第3章　モジュールとプロシージャ	3-1　モジュールとは
		3-2　プロシージャ
		3-3　コメント文
39回	第4章　VBAの構文	4-1　オブジェクト式
		4-2　ステートメント
		4-3　関数
		4-4　演算子
	第5章　変数と定数	5-1　変数とは
		5-2　変数の名前
		5-3　変数の宣言
		5-4　変数の代入と取得
		5-5　変数の適用範囲
		5-6　定数とは
40回	第6章　セルの操作	6-1　セルの指定
		6-2　プロパティ1
		6-3　プロパティ2
		6-4　メソッド
		6-5　複数セルの指定方法
41回	第7章　ステートメント	7-1　Ifステートメント
		7-2　For～Nextステートメント
		7-3　Withステートメント
		7-4　複数のステートメントを組み合わせる
42回	第8章　関数	8-1　日付や時刻を操作する関数
		8-2　文字列を操作する関数
		8-3　数値を操作する関数
		8-4　ユーザーと対話する関数
		8-5　その他の関数
		8-6　関数を組み合わせる
43回	第9章　シートとブックの操作	9-1　シートを指定する
		9-2　シートを開く
		9-3　シートをコピーする/移動する
		9-4　シートを挿入する
		9-5　シートを削除する
		9-6　シートを表示する/非表示にする
		9-7　新規ブックを挿入する
		9-8　ブックを開く
		9-9　ブックを保存する
		9-10　ブックを閉じる
44回	第10章　マクロの実行	10-1　VBAから実行する
		10-2　Excelから実行する
		10-3　クイックアクセスツールバー(QAT)から実行する
		10-4　ボタンや図形から実行する
	第11章　マクロを作る時の考え方	11-1　マクロで行う2種類の操作
		11-2　マクロを構成する3つの要素
		11-3　マクロを作るのではなく3要素を作る
	模擬試験	模擬試験